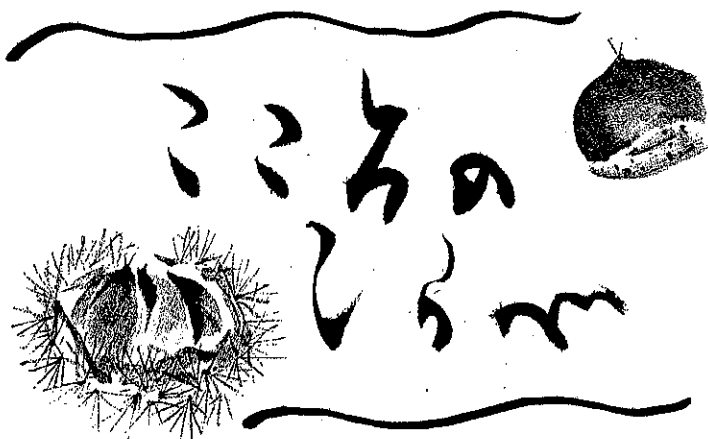




2019. 9. 30 豊高図書館 No. 6

楽しかった豊高祭も終わり、いよいよ三度まで三週間です。体育祭も文化祭も全員で協力して良いものができましたね。そこでがんばったカモ次は三度に向けて飛躍しましょう。また、季節の変わり目で体調を崩しやすい時期です。手洗いやうがいをしっかりとって、体調を崩さないように気をつけましょう。



1年図書委員
岸上 七海
小畑 楓奈
膳所 蓮央
津田 篤大
福田 健佑

今日の作家 豊高 1891~1936 9月25日生まれ
「阿Q正伝」「故郷」



図書委員 有川 若
おすすめの作家



塩の街
有川 若

塩が世界を埋め尽くす塩害の時代。人も塩害の被害で塩に溶けて死んでいく。そんな崩壊寸前の東京で暮らす秋庭と真奈。二人の前にたくさんの人が現れてそして消えていく。そんなある日、そのかすように囁く者が運命を連れて行く。とてもおもしろい変物語。読者の秋にいかかでしょう。



阪急電車
有川 若

大阪と神戸をつなぐ阪急電車に乗り込んだ人々の繋がりを描いた有川若作の短編。一話、一話の関わりとほのぼの温かくなるストーリーが魅力です。電車通学の方にいかがでしょうか。



3年生のみなさん。受験勉強に疲れていませんか？
1、2年生のみなさん。部活動に疲れていませんか？
そんな勉強や部活動の息抜きとしてちよとしたクイズを作りました。答えは図書室にあります。ぜひ、友達と家族と先生と一緒に考えて答えにたどりついてください！

第一問

バラバラにな。た葉子を戻せ。
又木子且申

第二問

いまなんじ？
床勝生笑松

第三問

火が少なくなるとつり火が少なくなると
びょうになるものは？

第四問

嘘

新

着

図

書



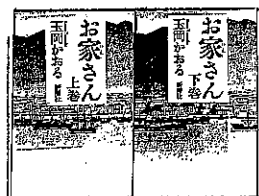
高校生からわかる「資本論」
池上彰

私たちは裕福な暮らしをしているはずなのに豊かを感じられないのはなぜか。そんな中マルクスの「資本論」は見直されている。資本主義の本質と暴走、世界を変えた書物をジャーナリストの池上彰が丁寧に解説！



読書する人だけが
たどり着く場所
齋藤 孝

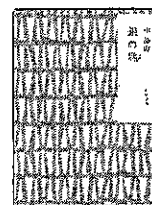
「ネットで情報とばかりではいい」この風潮が広がっていますが、それは本当でしょうか。私たちは日々ネットからキーワードだけを拾い、深くなっていないことが多くなっているのでしょうか。読書だからこそ身につく力があります。ここでは「読書の力」と本の読み方を紹介します。



豊高祭の時にいただいた
リレーも置いています。

お家さん
玉岡 かおる

講演会に来て下さった玉岡かおるさんの一作。働く者たちの執り所「家」を構えた商人にのみ許される「お家さん」と呼ばれた鈴木よね。まぼろしの商店街商店のトップとして生きてきたがその手で守ったものは...



銀の匙
中勘助

主人公は本棚の引き出しにしまった小箱の中にある銀の匙をき。カワに、その匙を見つけた幼年期の祖母の愛情に包まれた生活を目撃する。

